

試験関連情報

一般社団法人 GLI Japan

令和6年6月3日

令和6年5月の型式試験等状況

1 型式試験実施状況

(1) 概況

遊技機区分	受理件数	結果書交付	適合	不適合	みなし不適合
ぱちんこ	39	48	8	39	1
回胴式	34	35	6	29	0

(2) 不適合事例

ア ぱちんこ遊技機

審査区分	不適合事項	理由
設計書等審査	別表第四 (1)リ(イ)	役物連続作動装置の作動終了後の遊技状態の決定時に参照される遊技状態の判定時期が、遊技機の特性としてあらかじめ定められていない性能を有していた。 非入賞容易状態で条件装置が作動しているにも関わらず、入賞容易状態中に継続して作動する条件装置の作動回数をリセットせずに加算する性能を有していた。
	書類不備 (みなし不適合)	中継端子板に係る申請書類が欠落していた。
遊技機の試験	別表第四 (1)ロ(ハ)	試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第四 (1)ロ(ニ)	試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第四 (1)ロ(ホ)	試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第四 (1)ロ(ヘ)	試射試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。
		試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
	別表第四 (1)リ(イ)	役物連続作動装置の作動終了後の遊技状態の決定時に参照される遊技状態の判定時期が、遊技機の特性としてあらかじめ定められていない性能が確認された。 非入賞容易状態で条件装置が作動しているにも関わらず、入賞容易状態中に継続して作動する条件装置の作動回数をリセットせずに加算する性能が確認された。
別表第四 (1)リ(ロ)		試射試験の結果、入賞が容易となるように変動させる場合において、変動している間の出玉率が1を超えた。

イ 回胴式遊技機

審査区分	不適合事項	理由
遊技機の試験	別表第五 (1)ロ(ホ)	試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第五 (1)ロ(ト)	試射試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第五 (1)ロ(チ)	シミュレーション試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第五 (1)ロ(リ)	試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第五 (1)ロ(ル)	試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値を超えた。

2 型式試験受理等状況

(1) 概況

遊技機区分	受理件数	持帰り件数※	取消件数※
ぱちんこ	39	0	0
回胴式	34	0	0

※ 持帰り件数とは、申請受理時の確認で書類の不備、試験用遊技機の不具合等があり、申請手続きを中止して持ち帰った件数を示す。取消件数とは、申請日時の予約を受け付けた後、申請日の前日又は当日に予約が取り消された件数を示す。

(2) 取消事例

- ア ぱちんこ遊技機
該当なし
- イ 回胴式遊技機
該当なし